思っぱいネクタイ。金ぶちのプ りと手を振った。改紺の背広に

ガネの奥の大きな瞳(ひとみ)

七十八歳とは思えぬ元気さ。ホ

血色は良く、足取りも確かで

は、配者団が語め掛けているの

玄関ホールに姿を見せた金主席 会談場所である炒香山会議場の

歌迎座食会で金日成主席の長寿を祈って 乾杯する金丸元副総理(左)と金主席 =26日午前、北陽鮮・妙香山の会議場で

を見ると、にこやかに、ゆっく

は、見た目には感じられない。

だが、そんな経歴の重々しさ

十六日朝、淡い霧に包まれた。が、日が高くなるにつれて、 朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の景勝地、妙香山は二 富士山丸船長ら近く釈放

い、新しい時代を迎える契機となっただろうか。 広がった。そんな中で閉かれた金丸元副総理、田辺社会党団 ぐんぐん時れ上がり、午前九時すぎには、真っ得な秋の空が くした関係を続けてきた日本と北朝鮮が胸襟を開いて話し合 委員長と金日成主席との会談。戦前戦後を通じて、きくしゃ

(平壤=井上実子、宮田謙 [記者)

は、「南北統一」の旗を掲げ、 からの抗日パルチザン運動の闘 その助

がはベール

に包まれ、

時 中国とソ連という大国に挟まれ 士。北朝鮮建国の立役者であ い声だった。第二次世界大戦中 流れたととさえある。 には「重病説」や「死亡説」が ながら、北別鮮を率いてきた。 を迎えての第一声は、低く、太 金日成主席の金丸、田辺両氏 朝鮮戦争を指導。その後 し、話し声も大きいし」と驚い っと手を回して、いたわるよう 会で、そのコツを羽ねたとと た金丸氏が、会談後の歓迎昼食 なしぐさも見せた。 は、二歳年下の金丸氏の腰にそ 金主席の健在ぶりに「元気だ

トルの廊下を自ら案内し、時に ールから会談場までの数十メー 答えたという。 ろ、金主席は「朝鮮にんじんの 私の長郊のもとではないか」と おかゆと朝鮮にんじんの貨物が 《ガード》そんな金主席自身

す。訪れてくれてありがとう」

《最高指導者》「歓迎しま

表団とも戸紙うところが多かっ きさつには、自民、社会両党代 のソフトムードとは裏腹に、妙 香山での会談が決まるまでのい

は、妙香山ではさらに徹底して 金主席に関する情報のガード 鮮側から、妙香山行きを知らさ ますが、今晩、列車で出発して たようだ。 いただきます」。金丸氏が北朗

知らされず、同行の配者団にか れたのは、二十五日昼過ぎだっ た。が、他の団質にはほとんど があっただけ。 い。遠くへ行きます」との連絡 「一泊できる準備をして下さ

「団長さんだけにお知らせし

約一時間半。会 会談が始まって 方に暮れた。 も分からず、途 《二者会談》

咸潮 は涙がにじんで が紅潮し、目 が戻って来た。 待ち構えた代表 金丸氏は、ほど 金主席とともに 団のところに、 議場内の別室で

いる。 っても、うれ ができたとと 間、関下とお 求め、「長時 は、非常に光学 ら発言の機会を で、日本国によ 金丸氏は、自

うございました」と語ると、深 けるような思いです。ありがと 一分にご理解をいただいた。拉 報告します。の 食会を終えて金丸氏が宿舎でく 書配が訪問。「主席が二人だけ 出来事がこのあとに起きた。屋 つろいでいると、突然、金容淳

い会談だったと

と、「私の方とそありがとう」。

が、日本側をさらに驚かせる

残された他の国会議員は口々に 談に臨むために出掛けたあと、 金丸、田辺両氏が金主席との金 いた。二十六日午前九時ずぎ、 「われわれはどうなるのだろ

対米関係の

う」。主席への表敬訪問の場所 気がついていないかもしれない とを意味する。北朝鮮の人々は 界の情報空間に組み込まれると 立し閉鎖的な北朝鮮が、西側世 通信衛星の開設は、世界から孤 国際関係論)の話直行便や 中嶋 嶺雄東京外語大教授 改善も意識

ヤーだろう。

経済学)の話 第18富士山丸間 | 日本に近づいてきたと思う。し

かし、対日関係を改善すればす

るほど、国交正常化の方向に事

もっとも今回の訪朝団には同

関係改善を意識してのジェスチ

渡辺 利夫東工大教授 (開発

日本に接 孤立感か

近

種のバランス感覚を働かせ、富 韓国と接近しつつある中、ある

山丸問題を抱える経済大国・

がない」とまで言ろのは、対米

金主席が「核を製造する経済力

米だ。核査察受け入れ問題で、 いる。関心を寄せているのは日 音では距離を置きたいと思って

いのかという疑問がある。

日朝間の国交の問題を

任せてい | 対日関係改善への意欲を示した

背景には、北の孤立感がある。

経済的に苦しく、ソ連、中国が

が、日本の明治維新のように歴 さえた。 々と頭を下げ、そっと目頭を押 史的なことだ。北朝鮮は、ソ連 は頼りにならず、中国からも本一ような外交センスの金丸氏に、 その瞬間、静まり返っていた

かがでしょうか」。代表団の中

に「中台橋渡し」を買って出る

く評価されるべきだ。

北朝鮮が一能性がある。

話と経済協力にどう影響するか

かが当面の課題となりそうだ。 を判断し、これにどう対応する 金丸氏の政治的アプローチは高 ず、政府間対話に端緒をつけた すため、「国交」の前提をつけ は喜ばしい。北朝鮮の開放を促 題の解決の糸口がつかめたこと

一鮮の正統性そのものが揺らぐ可 的に承認することになり、北朝 実上歩み、二一つの朝鮮」を結果

訪問で、適切な時期でもないの 連合、の色彩が濃い。先の中国 内政治を反映した、金丸・田辺

開かれた歓迎昼食会で、金主席 が「ありがとう」と語りかける サービスぶり。終わって金丸氏 は代表団のテーブルを回り、一 朝間の「トゲ」となっていた第 人ひとりと乾杯を重ねるという たことを確信したのだろう。 った。代表団のだれしもが、日 室内に割れるような拍手が起こ 18富士山丸問題が解決に向かっ このあと、さらに別の部屋で 表団には、金丸氏と金主席の出 の道を守り続けてきた社会党代 えかねる様子。 た」と、感情の高ぶりをなお抑 が出発してから金丸氏がいない 史の一ページを作ることができ のに気付いた人もいたほどだ。 くれとしてできたことを、非常 に光栄に思っている。晩年に歴 には、午後三時すぎに特別列車 「私も良き仕事を政治家のは」 一方、これまで日朝間の対話 会談後の記者会見で金丸氏は

いとも悪いともいえない」と、 かれた田辺氏は「知らない。い 席の再会談のテーマについて聞 た。記者会見で、金丸氏と金主 あってか、複雑な空気も漂っ 会いに見せ場を奪われたせいも 各紙も二十七日付朝刊早版で、 との初の会談について、韓国の 高い関心を示した。 ップニュースとして連報。新聞 テレビは二十六日夕方から、ト 共和国(北朝鮮)の金日成主席 日本と北朝鮮が「新た 党副委員長と朝鮮民主 樹立」など一面で大きく報じ、 派員】金丸元副総理、 な関係を

支配に対する謝罪と賠償で名 た。韓国日報も「北韓 新しい友好関係に合意 ップで「日ー北韓(北朝鮮)、 有力紙「朝鮮日報」 は一電 植民地
連平和協力法案について、①国 連決議に基づいて要員を派遣す

南北関係

韓国、高い関心

家は「日朝の友好構築は朝鮮半 の平和のためにもよいことだ

北朝鮮問題に詳しいある専門

ワウル二十六日=

社会の一員に誘導し、南北朝鮮

が、金丸訪朝団が北朝鮮を国際

主義人民 思 社会 小田川特 意義は薄れる」と強調してい る。 実につくらなければ、会談の の平和共存を実現する契機を確 中山外相が説明 国連平和協力法案

一と報じ一中山外相は、政府が策定中の国 外相と約四十五分間会談した。 で、フィリピンのマングラブス 前(日本時間同日夜)、国連内 田記者」中山外相は二十六日午 【ニューヨーク二十六日二本 比外相と会談

で話したいと言っているが、い素っ気なかった。 田辺氏